

平成31年1月30日  
中村河川国道事務所

おおがた いりの  
一般国道56号 大方改良(黒潮町入野)が  
平成31年3月24日(日曜日)に全線開通します  
安全・安心の向上、避難・救援・復旧活動を支援

～ 開通により期待される効果 ～

効果①：歩行者、自転車利用者の安全・安心の向上

効果②：地震時の避難、被災後の救援・復旧活動を支援

※開通式典・開通時間などの詳細については、後日改めてお知らせいたします。



※ 本施策は、四国圏広域地方計画「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」及び「No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた『資国』産業競争力強化プロジェクト」等の取組に該当します。

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 (TEL: 0880-34-7301代表)

副所長(道路) 江川 昌克(えがわ まさかつ) 内線205

◎工務第二課長 松本 洋一(まつもと よういち) 内線411

<◎: 主たる問合せ先>

# 一般国道56号 大方改良の概要

## 【事業の目的】

- 一般国道56号大方改良は、**道路幅員が狭く、歩道が整備されていない現国道の課題を解消し、歩行者や自転車利用者の安全性向上**を目的とする道路です。
- また、防災拠点として黒潮町が整備した黒潮町役場新庁舎などと相まって、**南海トラフ地震時の地域住民の避難や、被災後の迅速な救援・復旧活動など、黒潮町の目指す「犠牲者ゼロ」の取り組みを支援**します。

## <位置図>



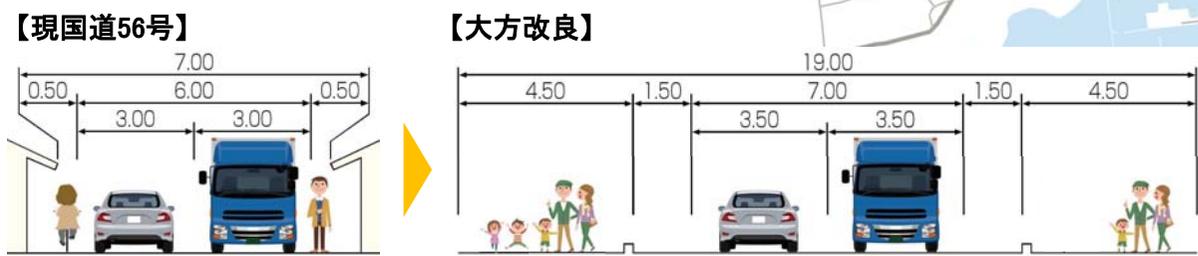
## <平面図>



## <事業概要>

事業化年度	平成11年度
事業区間	起点) 高知県幡多郡黒潮町入野立石 終点) 高知県幡多郡黒潮町入野神ノ前
延長	2.6km
事業費	68億円

## <標準断面図>



- 凡例
- 大方改良
  - 佐賀大方道路
  - 一般国道(直轄)
  - 県道
  - 町道

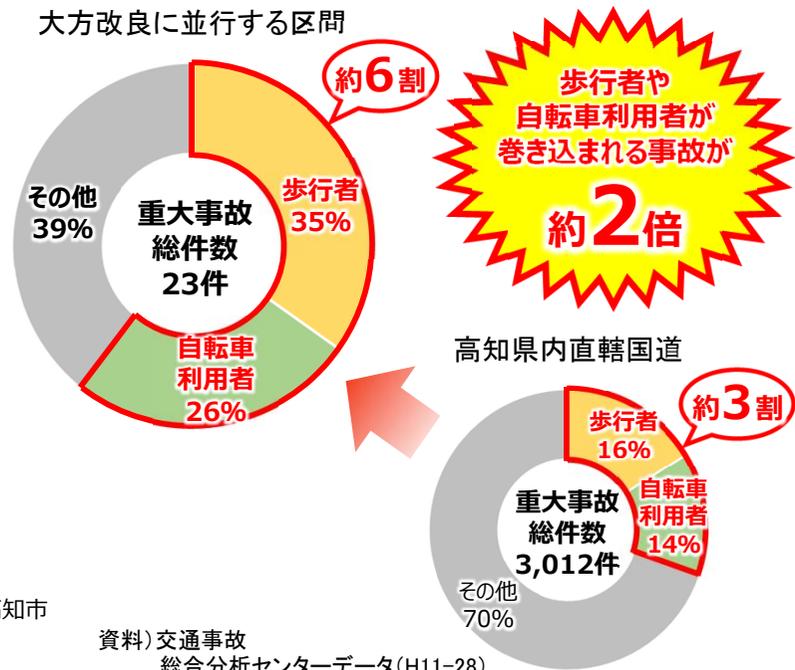
※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」を基に編集・加工したものである。

# 【効果1】歩行者、自転車利用者の安全・安心が向上します

- 現国道は、**歩道が整備されておらず、歩行者や自転車利用者にとって非常に危険な状況**です。
- 大方改良の整備により、**安全で安心な通行空間が確保**されるとともに、**交通混雑が緩和**します。

## <現国道56号の重大事故発生状況(H11-28)>

▼ 現国道56号で発生した重大事故※の当事者割合(H11-28)



## ▼ 現国道56号の危険な状況



## ▼ 開通する大方改良



## ■ 地元小中学生の声

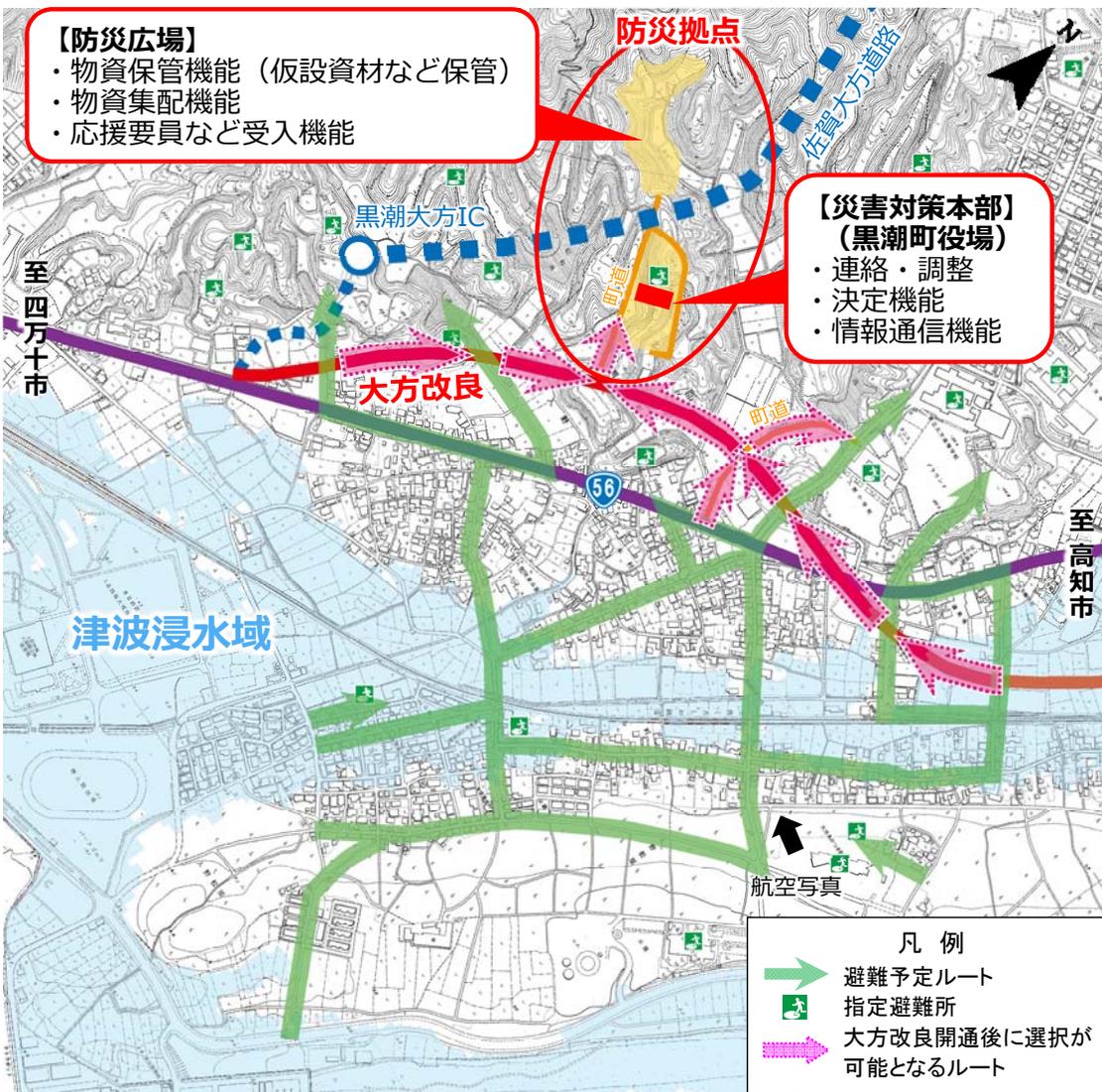
- **脇道の見通しが悪く、車が急に出てくるので、ぶつかりそう**で怖い思いをしました。(入野小学校 児童)
- **歩道や路肩が狭いので、車との距離が近くて危ない**です。(大方中学校 生徒)



# 【効果2】地震時の避難、被災後の救援・復旧活動を支援します

- 南海トラフ地震により、**黒潮町では大津波の襲来が予測**されています。
- 防災拠点として黒潮町が整備した黒潮町役場新庁舎などと相まって、**南海トラフ地震時の地域住民の避難や被災後の迅速な救援・復旧活動など、黒潮町の目指す「犠牲者ゼロ」の取り組みを支援**します。

## ＜住民意向ヒアリングによる避難予定ルート＞



資料)津波浸水域L1(発生頻度の高い一定程度の地震・津波)  
 【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について(H24.12.10公表)  
 避難予定ルート、指定避難所:黒潮町提供

## ＜災害対策本部(黒潮町役場)周辺の状況＞



▼ H26.10避難訓練の様子



■ 地域住民等の声

● **道幅が広いので、津波から逃げやすくなります。**  
 (大方中学校 生徒)



● **地震の避難路が現在は1本しかないので、増えることで安心にも繋がります。**  
 (黒潮町)

